



筒井633
☎98514140

松前町ふるさと
ライブラリー

7月の新刊

- ◆指定席／赤川 次郎
 - ◆すれ違う背中を／乃南 アサ
 - ◆電子書籍の衝撃／佐々木 俊尚
 - ◆楊令伝13／北方 謙三
 - ◆死ねばいいのに／京極 夏彦
 - ◆木暮写真館／宮部 みゆき
 - ◆母の国から来た殺人者／西村 京太郎
 - ◆遺書配達人／森村 誠一
- ※この他にもたくさんのお本が入っています。

おはなしかい

日時 7月24日(土) 11時
場所 文化センター2階
第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って、毎回楽しいおはなしをします。ぜひ来てみてください。

7月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 7月31日(日)

体脂肪計タニタの社員食堂

タニタ著 / 大和書房

体脂肪計シェアNo.1のタニタの社食の定食レシピ31日分を収録。肉も野菜もたっぷり、おいしさ、ボリュームをそのままに、カロリーダウン、塩分ダウンなどのコツを紹介する。



石のきもち

村上康生作 / ひさかたチャイルド

ぼくは昔からこの森にいる石。うれしいこと、悲しいこと、森では毎日いろいろなことが起きるけれど、ぼくは今日もここにいるよ。森の石のつぶやきを描いた、愛あふれる絵本。

不等辺三角形

内田康夫著 / 講談社

名古屋、奥松島で起きた殺人事件をつなぐものは名家に伝わる仙台筆筒だった。事件解明を依頼された浅見光彦は、筆筒から見つかった謎の漢詩の意味を解こうとするが…



徳田さんちはおばけの一家

ねじめ正一・武田美穂絵 / 講談社

ある日、おばけの徳田家が働く浅草おばけ屋敷が閉館し、わんにゃん天国という施設ができるという噂が流れる。だが、わんにゃん天国の犬や猫の様子がおかしいと知り…



包括支援

筒井71011
☎98514205

松前町地域包括
支援センター

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)

- 1 ひざを冷やさない
ひざが冷えると痛みが悪化します。①冷房の風を直接あてない、ひざ掛けを利用する
 - 2 生活様式を変えてみる
布団から立ち上がるなどの和式の動作は負担が大きいです。②ベットや洋式トイレを使う
 - 3 重いものを持たない
重い荷物はその分負担が増えます。③荷物を軽くする、シルバークーラーや宅配サービスを使う
 - 4 つえを使って歩く
転倒を防ぎ、ひざへの負担を減らします。担当医に相談して合うものを選びましょう。
 - 5 肥満にならない
体重が増えた分だけ負担がかかります。④バランス良く食べる、時々体重を測り体重の変動に注目する
- 自分の体の状況に合わせて、できそうなことがあれば取り入れてみましょう。

▼今回は、「ロコモティブシンドローム」を掲載予定です。

東公民館

神崎210
☎98411159

青少年育成会総会
「ケータイに潜む危険?」

5月25日(火)に北伊予校区青少年育成会総会が開催されました。本年度は、「地域ぐるみで青少年の健全育成と健全な家庭づくりの推進を図る」を活動目標に、家庭、学校、地域社会がそれぞれの持つ育成機能を十分に発揮し、調和と連携を保持した育成活動を推進します。

研修では『ケータイに潜む危険?』という映画を視聴し、携帯電話を介しての有害情報があるようなものであるか、子どもたちにとっていかに危険であるかを学習しました。そして、大切なのは普段からのコミュニケーションであることを再認識しました。

皆さんも、子どもたちに明るいあいさつをすることから始めてみましょう。



西公民館

北黒田96612
☎98415313

わくわく町探検
パート1

5月31日(月)に行われた「わくわく町探検」で、松前小学校2年生の児童が西公民館にやってきました。

児童は、地域の人たちとの交流を兼ねて、月曜に行っているサークル活動のうち、コーラス部の活動に参加しました。

最初は見学して質問していた子どもたちですが、最後はやっぱりコーラスを体験。会場のみんなどと一緒に元気よく大きな声で歌いました。とってもすてきな歌声を披露してくれたあと、はじけるような笑顔で学校に帰って行きました。

協力してくれたコーラス部の皆さん、ありがとうございました。



←児童からのお礼のお手紙

北公民館

昌農内45611
☎98417529

青少年をとりまく環境と
非行防止

岡田校区青少年育成会総会が5月26日(水)に開催されました。研修では、伊予警察署の楠田正志生活安全課長を講師として招きました。

少年非行の概況、大型量販店での少年の問題行動、補導した少年の意識の変化、少年に対する処罰などについて具体的な例を挙げて話していただきました。

子どもたちが犯罪を起こさないようにするために、家庭でしつけをすることともに、学校・地域で連携して指導をしていくことが大切なことを痛感しました。

北公民館は、分館家庭学級、親子球技大会、我ら未来のアーティストなどの活動を通して、青少年の健全育成に努めていきます。

